

意外に便利 ベイタウンのバスライフ

ベイタウンは数え切れないほど（ちょっとオーバーか）の買い物バスと路線バスが走る超バス便利地域だ。しかし、自分の番街近辺のバス停は知っていても、遠くはJR稲毛駅へも直通バスがあり、平和・京成以外にも循環バスがあることを知っている人は少ないだろう。マイカーを手放しエコな生活を送るときのために、現在ベイタウンで利用できるバス路線を調べてみた。

【松村守康】

ベイタウン内で乗り降りできるバスは大別して3種類。まずは買い物バス。イズミヤ検見川浜店行きとイオン幕張店（旧カルフル）行きが無料で利用できる。この2種類のバスは小型で小回りも利くのでベイタウン内のほぼ全域を回っている。本数も多く、イズミヤ検見川浜店行きバスでは一日に約30本も運行されている。

買い物バスに次いで本数が多いのは路線バス。平和交通と京成バスが交互に来るベイタウン循環バスが一般的だが、実はペイ

タウンにはこの路線以外にも海浜幕張駅との間を循環バスが走っている。京成グループの海浜交通バスが運行するベイタウン北循環バスがそれだ。白帆通り（消防署前の通り）を中心に朝夕のみだが駅とベイタウンを結んでいる。海浜交通バスはこの他にメッセ大通りを使った海浜幕張～海浜病院線、JR稲毛駅行きバスを運行している。JR総武線への交通手段は他にないのでこれはありがたい。

路線バスではこのほか、稲毛海岸駅行き

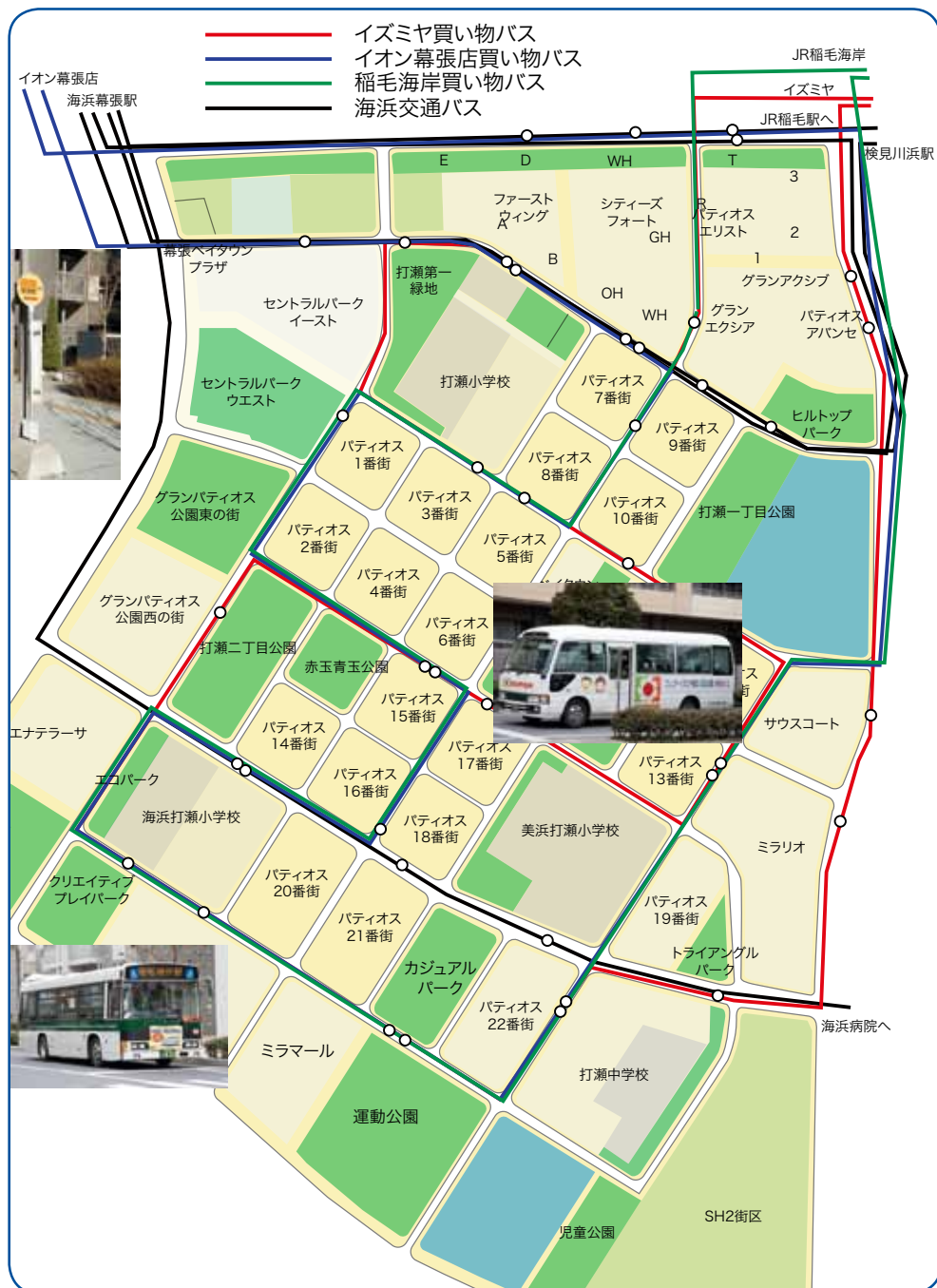
買い物バスをあすか交通（平和交通グループ）が運行している。

バスではこの2種類の他に都心や成田・羽田空港への高速バスがある。日本全国から集まったベイタウン住民には空港に直結するバスは便利。働き盛り世代の海外出張とあわせて空港向け高速バスのニーズは高い。

高速バスではこの他に早朝深夜のみ運行の東京都心向けバスがあり、深夜残業組には重宝されているが、最近になり新しい動きとして平日の日中に東京駅などの都心へ高速バスを運行する路線ができようとしている。現在2社が路線申請しており、実現が待たれる。

さて、こんな風にまとめてみるとベイタウンは超バス便利地域だが、ベイタウン内でこれらバスの恩恵を最も受けているのは意外にも白帆通り。買い物バスは全部通り、稲毛海岸行きや循環バスも走る。次いで便利なのは打瀬西通り、海浜打瀬小、マリノフォート近辺だ。ベイタウン中心部の中層階番街はバス路線では不便な地域になる。

それではいざバスを使って見ようと思ったらどうすればいいだろう。運行図や時刻表を紙面で紹介すればよかったのだが、残念ながらベイタウンニュースの限られた紙面では全部を載せることはできない。簡単な路線図とバス停の位置をマッピングしたが、時刻表など詳しい情報は各バスの運行会社のURLを掲載しておくので、インターネットで当たってほしい。各社とも詳しい情報をネット上で掲載している。



検見川浜、買い物送迎バス イズミヤ打瀬循環バス

http://www.izumiya.co.jp/shop/kanto_chubu/kanto/078_info.php

無料、ただしクラブ会員登録が必要、当日入会も可能

イオン幕張店（旧カルフル） 無料買い物バス

<http://www.aeon.jp/aeon/makuhari/information/bus.html>

海浜交通バス

<http://www.kaihin-bus.co.jp/rosen/index.htm>
ベイタウン循環バス、JR稲毛駅行きバス、海浜病院行きバス

稲毛海岸買い物バス あすか交通（平和交通）

http://www.askabus.com/route_bus

平和交通早朝特急バス

<http://heiwakotsu.com/morning1.htm>

京成バス深夜急行バス

<http://www.keiseibus.co.jp/shinya-kk/shinyak-1.html>

「わくわくさん。どうしてそんなに元気なの」

「あ、い、う、お、え、お、あ、お」「か、き、く、こ、け、こ、か、こ」。コアの準備室で印刷していると工芸室からこんな声が聞こえてきた。女性数人の声で、とても元気な声だ。演劇や合唱の発声練習のようだが、こんな高校の部活のような発声練習をするサークルがあったかなと気になっていた先日やっとその謎が解けた。「わくわくおはなし会」。子どもたちに読み聞かせをしているサークルだ。

しかし本の読み聞かせというともっと静かでスローなイメージだ。こんな元気な発声練習が必要なんだろうか。今月はコア・サークル物語 第1話として「わくわくさん。どうしてそんなに元気なの」から。【松村守康】

わくわくお話会の歴史は古い。設立は13年前というからコアができるはるか前だ。そういえばコアの設計を話合っていた「コミュニティコア研究会」でも、お話会をつくりたいと当時の代表の方が熱心に参加していた。恐らくペイタウンでも最古参のサークルのひとつだろう。

現在の活動の中心はコア講習室で毎月第3土曜日午前中に行われる定例のお話会だ。2月18日、その定例会に参加してみた。

この日は寒く、外でイベントもあり、10人のメンバーは人が集まるかどうか不安な気持ちで設営をしていた。10:30 開場。いつもは廊下で開場を待つ人がいるのだがこの日は誰もいない。だが5分ほどするとベビーカーを押した子ども連れが何組かつづき、やがて20人ほどが集まった。ここからメンバーのスイッチが入る。不安で緊張した表情は消え、思い切りの笑顔で歌が始まる。「はじまるよ、始まるよ、始まるよ」。歌と身振り手振りの演出で、来ていた子どもたちの心もすぐに和んだ。

この日用意されたプログラムは4つ。前半の2つの絵本の読み聞かせでは、浮き浮きした気分から一転、やさしく、ゆっくりと、本の世界に子どもたちを引き込む。つづいて紙芝居が1本。そして最後は恒例のゲームで締めくくった。終了は11:30。子どもたちは出席カードにシールを貼り、次も来るよと帰っていった。

わくわくには多くのところから公演の依頼がある。ペイタウン祭りやコアフェスタ



などの地域行事には欠かさず参加し協力する。また子どもルームでも定例でお話会を開いている。さらにペイタウン外でも施設を訪問し、頼まれれば生協のイベントにも出演する。しかしメンバーは休会中も含め現在13人。職業をもち、木曜、土曜にしか活動できない中で定例会の練習をし、レパートリーを広げるにはこの人数では苦しいという。目下の悩みは周囲からの期待に応えて活動の場を広げるための人数の確保だそうだ。

定例会のあと、インタビューの時間をもらい、この取材の最大の疑問、「どうしてそんなに元気なの」を副代表の森川さんにぶつけてみた。森川さんはこれまで絵本の読み聞かせを10年以上も続けてきたベテラ

ンだが、定例会では率先してゲームや歌を受け持つ。この疑問をぶつけるには適任だ。

答えはあっけないものだった。「来ている子どもさんたちと一緒に自分たちも楽しみたいから、楽しくやっています」

最後に森川さんから皆さんへ体験講習会のお知らせです。

こんな楽しい読み聞かせを一度体験してみませんか。このたび、長年私たちの指導をして下さっている、朗読のプロ講師の体験講習会を企画しました。

人前で読むのが不安な方も、声を出すのが大好きな方も、どうぞ気軽にご参加ください。わくわくの活動は、ブログでもぜひご覧ください。http://waku.makusuta.jp/

わくわくおはなし会
子供のために
孫のために
そして 自分のために

**絵本の「読み聞かせ」
体験レッスンに参加しませんか？**

3月15日 (木)
10:00～11:30
16番街集会室にて
(キッズインターナショナル裏)

参加費用：500円 資料代など
朗読の講師が指導いたします
*ご希望の方は、お手数ですが前日までにご連絡ください

わくわくおはなし会
043-445-8151 (宮田)
wak2@yahoogroups.jp

図書館からのお知らせ

【おはなし会】

日時：毎月第4木曜日 15:30から 3歳～

絵本の読み聞かせなどを行います。

16:00から 5歳～小学生 おはなしなどを行います。

【わらべうたを楽しもう】

日時：毎月第2水曜日 ※ただし、3月は蔵書点検のためお休みします。

10:00～10:30 1・2歳児とその保護者

10:40～11:10 0歳児とその保護者

体を動かしながら、わらべうたで遊びます。

会場：打瀬公民館 講習室（会場が変更される場合があります）

お問い合わせ先：美浜図書館打瀬分館 TEL：043-272-4646

3月25日(日) 第103回ファツィオリの会 (コア文化振興基金後援事業)

日時：3月25日(日) 9:30～11:30

場所：ペイタウン・コア 音楽ホール

予約不要 途中入場できます。

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でもご利用頂けますので、お気軽にお申し込み下さい。

定員になり次第締め切らせて頂きます。

聞きに来て頂くのは、自由です。

最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください

申込締切 3月18日(日)

申込先 TEL & FAX 211-0350 (須原)

3月のコア・イベント

3月17日(土) わくわくおはなし会 3月の常設お話し会

日時：3月17日 第3土曜日 10:30から

場所：ペイタウン・コア講習室

予約不要 途中入場できます。

今月もわくわくするお話を用意しておまちしています。

年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね！

予約は不要です。読み手も募集中 見学大歓迎！

ブログ更新中・見てね** <http://waku.makusuta.jp/> **

お問合せ先：井上 (043-211-0188 wak2@yahoogroups.jp)

3月24日(土) 寺子屋工作ランド

内容はコアアトリウムに展示してあります

日時：3月24日 第4土曜日 9:30から11:30

場所：ペイタウン・コア工芸室

持ってくるもの：小刀、セロテープ 参加費：50円(保険料)

鈴木メソード ヴァイオリン教室コンサートのお知らせ

人生にとって音楽は如何に癒やされ、慰められ、力づけられるか計り知れない程大切なものです。「音楽を通して心豊かな人を育てる」をモットーに、46カ国、40万人の生徒が学んでいる鈴木メソードの幕張教室が昨年9月から開設されましたがこの度新たに生徒募集を致します。9月から始められた生徒さんも演奏いたしますのでその成果発表も併せてお聴き下さい。いつの間にかどの子も自由に母国語が話せるようになってしまうという理想的な素晴らしい教育、母国語教育を音楽に取り入れて誰でも育つ教育を行います。最初は誰でも知っているやさしい曲から始めますので音楽の知識が無くても心配いりません。いつの間にか美しい音で、音楽的に演奏できるようになります。レッスンは土曜日の午後1時半から幕張ベイタウンミラリオ集会所でおこなっています。

佐藤勝夫プロフィール

ヴァイオリンを鈴木鎮一、前田宏行、松本善三、シュタインホーゲンの各氏に師事。1958年全国青少年音楽コンクール第1位受賞。1963年ABC交響楽団客員。1964年より日立交響楽団のヴァイオリン奏者を指導。1967年よりアンサンブル・ルピナス主宰、指揮兼ソリストを務める。1975年6月カリフォルニア州フレズノ市シニア・シチズンセンターにてリサイタル、好評を博す。1975年カリフォルニア大学、シカゴ大学その他の大学よりサマー・スクール講師として招聘される。1985・88年アンサンブル・ムジーク指揮者兼ソリストとしてヨーロッパ演奏旅行（ドイツ・イタリア・オーストリア・スイスの各主要都市）新聞批評等で好評を得る。1995年8年CD佐藤勝夫ロマンティックコレクションをリリース。1964年より沖縄を除く全国主要都市にてコンサートおよび関東各地にてリサイタル多数。60名近くの専門家を輩出。門下生はドイツ・ヒルデスハイム室内管弦楽団コンサートマスター、パリ管弦楽団、ハンガリー・ドホナー二交響楽団、アメリカ・ラファイエットシンフォニーオーケストラ、NHK交響楽団、東京フィルハーモニー、群馬交響楽団などのオーケストラで活躍。また、パガニーニ・コンクール、全日本コンクールほか多数のコンクールに出場者を出し、全日本音楽コンクール第1位受賞者も含む。

デモンストレーション・コンサート

日時：2012年3月11日（日） 午後1時30分開演
会場：セントラルパークイースト中庭内「マザーリングスタジオ」
入場無料
問い合わせ先：03-3681-2497/090-3225-9783 佐藤 勝夫

Program		
斉奏	ワルツ こぎつね ちょうちょう キラキラ星	ブラームス ドイツ民謡 ドイツ民謡 鈴木鎮一編曲
独奏		
無窮動	鈴木鎮一作曲	箕輪 凧人
アレグロ	鈴木鎮一作曲	田中 響
アレグロ	コレルリ	五味 政城
コンチェルト・ソナタ第一・第二楽章 ベラチーニ 矢野 杏奈		
協奏曲ト短調第三楽章 ブルッフ 龍野 小梅		
無伴奏ヴァイオリンパルティータ3番からプレリュード		
	バッハ	山上 純子
1. タイースの瞑想曲	マスネー	佐藤 勝夫
2. セレナーデ	ドルドラ	
斉奏	ドッペルコンチェルト第一楽章 a モーレ 第一楽章 ガボット ユーモレスク	バッハ ビバルディ ゴセック ドボルザーク ピアノ伴奏 片野 美穂子

海浜打瀬子どもルームが移設

働く保護者に代わって放課後子どもたちを預かる子どもルームは、ベイタウン内に三か所存在します。その中の一つ、海浜打瀬子どもルームが来年度から移設することになりました。

移設先として工事が行われているのは、海浜打瀬小学校に隣接する「ふれあい緑地」の一部。今年1月中旬から始まった工事は既に骨組みが出来上がりつつあり、3月末の竣工予定。来年度にあたる4月からは、新しい子どもルームで子どもたちが過ごせるようになります。

海浜打瀬子どもルームの移設は、昨年3月の千葉市議会で正式決定されました。千葉市では、数年前から「1小学校に1子どもルームをつくる」という目標を掲げており、子どもルームは小学校の敷地内あるいは隣接した土地に建設されることが望ましいとされています。現在、海浜打瀬子どもルームはベイタウンコア内にあり、学校帰りの子どもが通うには距離があるため、移設が決まりました。ただし、ふれあい緑地は千葉市指定緑地に定められています。ベイタウン内の緑地総面積を変えないよう、子どもルーム建設によって減ってしまった緑地部分（約300㎡）は、ベイタウンコアの中庭を千葉市指定緑地とすることで穴埋めされました。

今回の移設に伴い、現在海浜打瀬子どもルームが使用中の場所には、打瀬子どもルームが移ることも決定しています。二つの子どもルームはそれぞれ4月2日から新しい場所でスタートします。子どもルームの引っ越しは大掛かりなものになりますが、千葉市から委託されている社会福祉協議会が中心となって、引っ越し業者の手配等を行っています。打瀬子どもルームが現在使用中のプレハブは、近いうちに撤去される予定です。

千葉市によると、基本的には海浜打瀬小の子が海浜打瀬子どもルームに、打瀬小の子が打瀬子どもルームに入れるようにと、調整するそうです。美浜打瀬子どもルームは美浜打瀬小敷地内にあるため、海浜打瀬と美浜打瀬小の子たちは放課後安心してルームに通うことができるようになります。そうすると、今後の課題は打瀬子どもルームをどうするかということ。千葉市に

は、打瀬子どもルームを打瀬小敷地内に移設してほしいという保護者からの要望が多く届いているそうです。「打瀬小の校庭や近隣に移設できないか今後検討してく」と担当者は述べています。

海浜打瀬子どもルームの移設は、学校側も「子どもルームと学校の連携が取りやすくなる」と期待を寄せています。子どもたちが過ごす環境がよくなることは、街全体としても歓迎すべきことです。今回の移設実現は、「安心して子育てできる街づくり」につながる大きな一歩と言えるでしょう。

【城本】



建設中の海浜打瀬子どもルーム



神田外語大学内にある0才からの英語教室



神田外語キッズクラブ

~~~~小さな国際人になろう!~~~~

神田外語キッズクラブは、神田外語大学と同じグループの英語教室です。グループ内で独自に開発した教材・教授法を用いながらレッスンを行なっております。小さなお子様は、英語のシャワーをたくさん浴び英語の音やリズムに慣れ、幼稚園以上のお子様は、楽しみながらもしっかりと身に付くレッスンを行います。小学生になると更に児童英検や英検を目指す内容も取り入れ、読み・書きも出来る様にレッスンを行っております。神田外語大学・児童英語教育研究センターの研究成果を活かし、0才~12才まで一貫教育を行なっております。



★無料体験レッスン★

3月7日(水)~3月24日(土)

日本人講師コース・・・年間2回、外国人講師がレッスンに参加  
Team Teachingコース・・・日本人講師と外国人講師がペアでレッスン

★特典★

- ① 教材割引  
(年齢により最大6,300円割引)
- ② 入会金無料(通常10,500円)
- ③ オリジナルリュック プレゼント



アフタースクール  
2012年5月スタート予定

英語で遊んだり、クッキングしたり、英語で算数や社会を勉強したり・・・英語漬けの放課後をみんなで過ごしませんか。英検対策など学習コースもごございます。また、お子様だけでなく、親子向けコースや大人向けコースも準備中です!! お問い合わせお待ちしております。



【お申込み・お問合せは】 フリーダイヤル 0120-154-815

月~土 9:30-18:00 (祝日除く)

www.kidsclub.co.jp





## 意外に便利 ベイタウンのバス事情

ベイタウンは数え切れないほど（ちょっとオーバーか）の買い物バスと路線バスが走る超バス便利地域だ。しかし、自分の番街近辺のバス停は知っていても、遠くはJR稲毛駅へも直通バスがあり、平和・京成以外にも循環バスがあることを知っている人は少ないだろう。マイカーを手放しエコな生活を送るときのために、現在ベイタウンで利用できるバス路線を調べてみた。

【松村守康】

ベイタウン内で乗り降りできるバスは大別して3種類。まずは買い物バス。イズミヤ検見川浜店行きとイオン幕張店（旧カルフル）行きが無料で利用できる。この2種類のバスは小型で小回りも利くのでベイタウン内のほぼ全域を回っている。本数も多く、イズミヤ検見川浜店行きバスでは一日に約30本も運行されている。

買い物バスに次いで本数が多いのは路線バス。平和交通と京成バスが交互に来るベイタウン循環バスが一般的だが、実はペイ

タウンにはこの路線以外にも海浜幕張駅との間を循環バスが走っている。京成グループの海浜交通バスが運行するベイタウン北循環バスがそれだ。白帆通り（消防署前の通り）を中心に朝夕のみだが駅とベイタウンを結んでいる。海浜交通バスはこの他にメッセ大通りを使った海浜幕張～海浜病院線、JR稲毛駅行きバスを運行している。JR総武線への交通手段は他にないのでこれはありがたい。

路線バスではこのほか、稲毛海岸駅行き

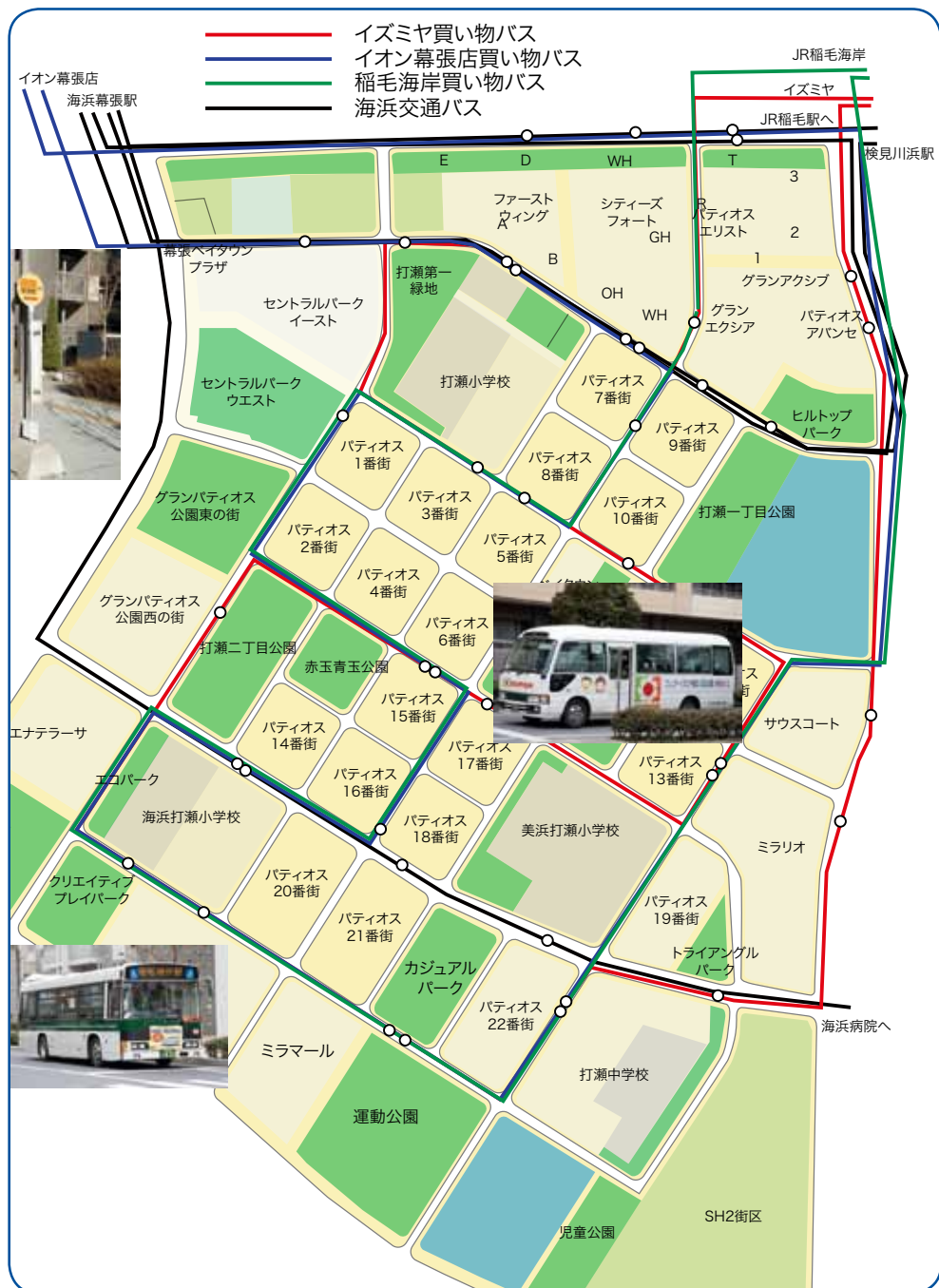
買い物バスをあすか交通（平和交通グループ）が運行している。

バスではこの2種類の他に都心や成田・羽田空港への高速バスがある。日本全国から集まったベイタウン住民には空港に直結するバスは便利。働き盛り世代の海外出張とあわせて空港向け高速バスのニーズは高い。

高速バスではこの他に早朝深夜のみ運行の東京都心向けバスがあり、深夜残業組には重宝しているが、最近になり新しい動きとして平日の日中に東京駅などの都心へ高速バスを運行する路線ができようとしている。現在平和交通、京成バスが路線申請しており、夏までには運行を開始する予定だ。

さて、こんな風にまとめてみるとベイタウンは超バス利便地域だが、ベイタウン内でこれらバスの恩恵を最も受けているのは意外にも白帆通り。買い物バスは全部通り、稲毛海岸行きや循環バスも走る。次いで便利なのは打瀬西通り、海浜打瀬小、マリノフォート近辺だ。ベイタウン中心部の中層階番街はバス路線では不便な地域になる。

それではいざバスを使って見ようと思ったらどうすればいいだろう。運行図や時刻表を紙面で紹介すればよかったのだが、残念ながらベイタウンニュースの限られた紙面では全部を載せることはできない。簡単な路線図とバス停の位置をマッピングしたが、時刻表など詳しい情報は各バスの運行会社のURLを掲載しておくので、インターネットで当たってほしい。各社とも詳しい情報をネット上では掲載している。



### 検見川浜、買い物送迎バス イズミヤ打瀬循環バス

[http://www.izumiya.co.jp/shop/kanto\\_chubu/kanto/078\\_info.php](http://www.izumiya.co.jp/shop/kanto_chubu/kanto/078_info.php)

無料、ただしクラブ会員登録が必要、当日入会も可能

### イオン幕張店（旧カルフル） 無料買い物バス

<http://www.aeon.jp/aeon/makuhari/information/bus.html>

### 海浜交通バス

<http://www.kaihin-bus.co.jp/rosen/index.htm>  
ベイタウン循環バス、JR稲毛駅行きバス、海浜病院行きバス

### 稲毛海岸買い物バス あすか交通（平和交通）

[http://www.askabus.com/route\\_bus](http://www.askabus.com/route_bus)

### 平和交通早朝特急バス

<http://heiwakotsu.com/morning1.htm>

### 京成バス深夜急行バス

<http://www.keiseibus.co.jp/shinya-kk/shinyak-1.html>

## 「わくわくさん。どうしてそんなに元気なの」

「あ、い、う、お、え、お、あ、お」「か、き、く、こ、け、こ、か、こ」。コアで印刷していると工芸室からこんな声が聞こえてきた。女性数人の声で、とても元気な声だ。演劇や合唱の発声練習のようだが、こんな高校の部活のような発声練習をするサークルがあったかなと気になっていたら先日やっとその謎が解けた。「わくわくおはなし会」。子どもたちに読み聞かせをしているサークルだ。

しかし本の読み聞かせというともっと静かでスローなイメージだ。こんな元気な発声練習が必要なんだろうか。今月はコア・サークル物語 第1話「わくわくさん。どうしてそんなに元気なの」【松村守康】

わくわくお話会の歴史は古い。設立は13年前というからコアができるはるか前だ。そういえばコアの設計を話合っていた「コミュニティコア研究会」でも、お話会をつくりたいと当時の代表の方が熱心に出席していた。恐らくペイタウンでも最古参のサークルのひとつだろう。

現在の活動の中心はコア講習室で毎月第3土曜日午前中に行われる定例のお話会だ。2月18日、その定例会に参加してみた。

この日は寒く、外でイベントもあり、10人のメンバーは人が集まるかどうか不安な気持ちで設営をしていた。10:30 開場。いつもは廊下で開場を待つ人がいるのだがこの日は誰もいない。だが5分ほどするとベビーカーを押した子ども連れが何組かつづき、やがて20人ほどが集った。ここからメンバーのスイッチが入る。不安で緊張した表情は消え、思い切りの笑顔で歌がはじまる。「はじまるよ、始まるよ、はじまるよ」。歌と身振り手振りの演出で、来ていた子どもたちの心もすぐに和んだ。

この日用意されたプログラムは4つ。前半の2つの絵本の読み聞かせでは、浮き浮きした気分から一転、やさしく、ゆっくりと、本の世界に子どもたちを引き込む。つづいて紙芝居が1本。そして最後は恒例のゲームで締めくくった。終了は11:30。子どもたちは出席カードにシールを貼り、次も来るよと帰っていった。

わくわくには多くのところから公演の依頼がある。ペイタウン祭りやコアフェスタ



などの地域行事には欠かさず参加し協力する。また子どもルームでも定例でお話会を開いている。さらにペイタウン外でも施設を訪問し、頼まれれば生協のイベントにも出演する。しかしメンバーは休会中も含め現在13人。職業をもち、木曜、土曜にしか活動できない中で定例会の練習をし、レパートリーを広げるにはこの人数では苦しいという。目下の悩みは周囲からの期待に応えて活動の場を広げるための人数の確保だそうだ。

定例会のあと、インタビューの時間をもらい、この取材の最大の疑問。「どうしてそんなに元気なの」を副代表の森川さんにぶつけてみた。森川さんはこれまで絵本の読み聞かせを10年以上も続けてきたベテラ

ンだが、定例会では率先してゲームや歌を受け持つ。この疑問をぶつけるには適任だ。

答はあっけないものだった。「来ている子どもさんたちと一緒に自分たちも楽しみたいから、楽しくやっています」

最後に森川さんから皆さんへ体験講習会のお知らせです。

こんな楽しい読み聞かせを一度体験してみませんか。このたび、長年私たちの指導をして下さっている、朗読のプロ講師の体験講習会を企画しました。

人前で読むのが不安な方も、声を出すのが大好きな方も、どうぞ気軽にご参加ください。わくわくの活動は、ブログでもぜひご覧ください。http://waku.makusuta.jp/

**わくわくおはなし会**  
子供のために  
孫のために  
そして 自分のために

**絵本の「読み聞かせ」  
体験レッスンに参加しませんか？**

**3月15日（木）**  
**10:00～11:30**  
**16番街集会室にて**  
（キッズインターナショナル裏）

**参加費用：500円（資料代など）**  
**朗読の講師が指導いたします**  
\*ご希望の方は、お手数ですが前日までにご連絡ください

**わくわくおはなし会**  
**043-445-8151（宮田）**  
**wak2@yahoogroups.jp**

### 図書館からのお知らせ

#### 【おはなし会】

日時：毎月第4木曜日 15:30から 3歳～

絵本の読み聞かせなどを行います。

16:00から 5歳～小学生 おはなしなどを行います。

#### 【わらべうたを楽しもう】

日時：毎月第2水曜日 ※ただし、3月は蔵書点検のためお休みします。

10:00～10:30分 1・2歳児とその保護者

10:40～11:10分 0歳児とその保護者

体を動かしながら、わらべうたで遊びます。

会場：打瀬公民館 講習室（会場が変更される場合があります）

お問い合わせ先：美浜図書館打瀬分館 TEL：043-272-4646

### 3月25日（日）第103回ファツィオリの会（コア文化振興基金後援事業）

日時：3月25日（日） 9:30～11:30

場所：ペイタウン・コア 音楽ホール

予約不要 途中入場できます。

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でもご利用頂けますので、お気軽にお申し込み下さい。

定員になり次第締め切らせて頂きます。

聞きに来て頂くのは、自由です。

最新の情報は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください

申込締切 3月18日（日）

申込先 TEL & FAX 211-0350（須原）

## 3月のコア・イベント

### 3月17日（土）わくわくおはなし会 3月の常設お話し会

日時：3月17日 第3土曜日 10:30から

場所：ペイタウン・コア講習室

予約不要 途中入場できます。

今月もわくわくするお話を用意しておまちしています。

年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね！

予約は不要です。読み手も募集中 見学大歓迎！

ブログ更新中・見てね\*\* <http://waku.makusuta.jp/> \*\*

お問合せ先：井上（043-211-0188 wak2@yahoogroups.jp）

### 3月24日（土）寺子屋工作ランド

内容はコアアトリウムに展示してあります

日時：3月24日 第4土曜日 9:30から11:30

場所：ペイタウン・コア工芸室

持ってくるもの：小刀、セロテープ 参加費：50円（保険料）



# 鈴木メソード ヴァイオリン教室生徒募集

人生にとって音楽は如何に癒やされ、慰められ、力づけられるか計り知れない程大切なものです。「音楽を通して心豊かな人を育てる」をモットーに、46カ国、40万人の生徒が学んでいる鈴木メソードの幕張教室が昨年9月から開設されましたがこの度新たに生徒募集を致します。9月から始められた生徒さんも演奏いたしますのでその成果発表も併せてお聴き下さい。いつの間にかどの子も自由に母国語が話せるようになってしまうという理想的な素晴らしい教育、母国語教育を音楽に取り入れて誰でも育つ教育を行います。最初は誰でも知っているやさしい曲から始めますので音楽の知識が無くても心配いりません。いつの間にか美しい音で、音楽的に演奏できるようになります。レッスンは土曜日の午後1時半から幕張ベイタウンミラリオ集会所でおこなっています。

## 佐藤勝夫プロフィール

ヴァイオリンを鈴木鎮一、前田宏行、松本善三、シュタインホーゲンの各氏に師事。1958年全国青少年音楽コンクール第1位受賞。1963年ABC交響楽団客員。1964年より日立交響楽団よりヴァイオリン奏者を指導。1967年よりアンサンブル・ルピナス主宰、指揮兼ソリストを務める。1975年6月カリフォルニア州フレズノ市シニア・シチズンセンターにてリサイタル、好評を博す。1975年カリフォルニア大学、シカゴ大学その他の大学よりサマー・スクール講師として招聘される。1985・88年アンサンブル・ムジーク指揮者兼ソリストとしてヨーロッパ演奏旅行（ドイツ・イタリア・オーストリア・スイスの各主要都市）新聞批評等で好評を得る。1995年8年CD佐藤勝夫ロマンティックコレクションをリリース。1964年より沖縄を除く全国主要都市にてコンサートおよび関東各地にてリサイタル多数。60名近くの専門家を輩出。門下生はドイツ・ヒルデスハイム室内管弦楽団コンサートマスター、パリ管弦楽団、ハンガリー・ドホナーニ交響楽団、アメリカ・ラファイエットシンフォニーオーケストラ、NHK交響楽団、東京フィルハーモニー、群馬交響楽団などのオーケストラで活躍。また、パガニーニ・コンクール、全日本コンクールほか多数のコンクールに出場者を出し、全日本音楽コンクール第1位受賞者も含む。

## デモンストレーション・コンサート

日時：2012年3月11日（日） 午後1時30分開演  
会場：ントラルパークウースト中庭内「マザーリングスタジオ」  
入場無料  
問い合わせ先：03-3681-2487/090-3225-9783 佐藤 勝夫

| Program                       |                                |                                   |
|-------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| 斉奏                            | ワルツ<br>こぎつね<br>ちょうちょう<br>キラキラ星 | ブラームス<br>ドイツ民謡<br>ドイツ民謡<br>鈴木鎮一編曲 |
| 独奏                            |                                |                                   |
| 無窮動                           | 鈴木鎮一作曲                         | 箕輪 凧人                             |
| アレグロ                          | 鈴木鎮一作曲                         | 田中 響                              |
| アレグロ                          | コレルリ                           | 五味 政城                             |
| コンチェルト・ソナタ第一・第二楽章 ベラチーニ 矢野 杏奈 |                                |                                   |
| 協奏曲ト短調第三楽章 ブルッフ 龍野 小梅         |                                |                                   |
| 無伴奏ヴァイオリンパルティータ3番からプレリュード     |                                |                                   |
|                               | バッハ                            | 山上 純子                             |
| 1. タイースの瞑想曲                   | マスネー                           | 佐藤 勝夫                             |
| 2. セレナーデ                      | ドルドラ                           |                                   |
| 斉奏                            | ドッペルコンチェルト第一楽章                 | バッハ                               |
|                               | a モーレ 第一楽章                     | ビバルディ                             |
|                               | ガボット                           | ゴセック                              |
|                               | ユーモレスク                         | ドボルザーク                            |
|                               | ピアノ伴奏 片野 美穂子                   |                                   |

## 海浜打瀬子どもルームが移設

働く保護者に代わって放課後子どもたちを預かる子どもルームは、ベイタウン内に三か所存在します。その中の一つ、海浜打瀬子どもルームが来年度から移設することになりました。

移設先として工事が行われているのは、海浜打瀬小学校に隣接する「ふれあい緑地」の一部。今年1月中旬から始まった工事は既に骨組みが出来上がりつつあり、3月末の竣工予定。来年度にあたる4月からは、新しい子どもルームで子どもたちが過ごせるようになります。

海浜打瀬子どもルームの移設は、昨年3月の千葉市議会で正式決定されました。千葉市では、数年前から「1小学校に1子どもルームをつくる」という目標を掲げており、子どもルームは小学校の敷地内あるいは隣接した土地に建設されることが望ましいとされています。現在、海浜打瀬子どもルームはベイタウンコア内にあり、学校帰りの子どもが通うには距離があるため、移設が決まりました。ただし、ふれあい緑地は千葉市指定緑地に定められています。ベイタウン内の緑地総面積を変えないよう、子どもルーム建設によって減ってしまった緑地部分（約300㎡）は、ベイタウンコアの中庭を千葉市指定緑地とすることで穴埋めされました。

今回の移設に伴い、現在海浜打瀬子どもルームが使用中の場所には、打瀬子どもルームが移ることも決定しています。二つの子どもルームはそれぞれ4月2日から新しい場所でスタートします。子どもルームの引っ越しは大掛かりなものになりますが、千葉市から委託されている社会福祉協議会が中心となって、引っ越し業者の手配等を行っているそうです。打瀬子どもルームが現在使用中のプレハブは、近いうちに撤去される予定です。

千葉市によると、基本的には海浜打瀬小の子が海浜打瀬子どもルームに、打瀬小の子が打瀬子どもルームに入れるようにと、調節するそうです。美浜打瀬子どもルームは美浜打瀬小敷地内にあるため、海浜打瀬と美浜打瀬小の子たちは放課後安心してルームに通うことができるようになります。そうすると、今後の課題は打瀬子どもルームをどうするかということ。千葉市に

は、打瀬子どもルームを打瀬小敷地内に移設してほしいという保護者からの要望が多く届いているそうです。「打瀬小の校庭や近隣に移設できないか今後検討していきます」と担当者は言います。

海浜打瀬子どもルームの移設は、学校側も「子どもルームと学校の連携が取りやすくなる」と期待を寄せています。子どもたちが過ごす環境がよくなることは、街全体としても歓迎すべきことです。今回の移設実現は、「安心して子育てできる街づくり」につながる大きな一歩と言えるでしょう。

【城本】



建設中の海浜打瀬子どもルーム